



Proud NUMAZU

令和4年9月30日(金) 発表

NUMAZU CITY PRESS RELEASE

沼津市 報道取材情報

～ 読書週間は図書館で歴史小説を楽しもう ～

「歴史時代小説家 秋山香乃さん 講演会」及び「企画展」を開催します

## 要 旨

10月27日から11月9日は読書週間です。市立図書館では、読書の楽しさや大切さを伝え、本や作品に親しむきっかけづくりとして講演会と企画展を開催します。講演会講師には沼津市在住の歴史時代小説家、秋山香乃さんをお招きします。また、「歴史小説の中のぬまづ」と題した企画展も併せて開催します。

なお、本件は9月市長定例記者会見で発表しておりますが、講演会日程に誤りがございましたので、イベントの詳細と合わせて、改めてお知らせするものです。

## 概 要

### 【講演会】

- 1 日 時 令和4年11月6日(日) 13:30～15:00
- 2 場 所 市立図書館4階 視聴覚ホール
- 3 テーマ 「歴史の中の人間を描く～頼朝執筆秘話、時々ぬまづ～」
- 4 講 師 秋山 香乃 さん(歴史時代小説家)
- 5 対 象 どなたでも
- 6 定 員 100人(先着順) 入場無料
- 7 申込方法 令和4年10月12日(水)午前9時30分から  
電話、電子メール、図書館カウンターで直接

### 【企画展】

- 1 開催期間 令和4年10月6日(木)～11月13日(日)  
※月曜日及び11月2日(水)は休館
- 2 時 間 火～金 9:30～19:00 土日祝 9:30～17:00
- 3 場 所 市立図書館4階 展示ホール
- 4 テーマ 「歴史小説の中のぬまづ」
- 5 内 容 沼津を舞台にした歴史小説を紹介します。また、講演会講師の秋山香乃さんの作品や、秋山さんが参加されている「操觚の会」、沼津市在住の時代小説家鈴木英治さんの作品も紹介。秋山さんの創作メモやゲラ刷りなど、貴重な資料も展示します。

## お問い合わせ先

沼津市立図書館 沼津市三枚橋町9-1

直通:055-952-1234 メール:library@city.numazu.lg.jp





# 企画展

## 『歴史小説の中のぬまづ』

沼津を舞台にした歴史小説のほか、  
秋山香乃さん、鈴木英治さんの作品等もあわせて紹介します。

令和4年

10月6日(木)～11月13日(日)

9時30分～19時(土日祝日は17時まで)

※ 月曜日、11月2日(水)は休館

沼津市立図書館 4階展示ホール



ぬまづ  
ゆかりの  
作家

歴史時代小説家

秋山香乃

さん

# 講演会

## 『歴史の中の人間を描く』

～頼朝執筆秘話、時々ぬまづ～

11月6日(日)

13時30分～15時(13時受付開始)

100名(先着順)参加無料

対象 どなたでも

沼津市立図書館 4階 視聴覚ホール



静岡新聞夕刊小説 連載中

『頼朝 陰の如く、雷霆の如し』



# 講演会申込

10月12日(水) 9時30分～

電話・電子メール(※)

図書館カウンターにて受付

※ 件名に「読書週間講演会申込」  
参加者氏名(ふりがな) 電話番号  
を記入の上、送信ください。

電子メール  
申込受付



## 講師紹介



1968年福岡県北九州市生まれ。  
沼津市在住。活水女子短期大学卒。  
2002年に『歳三往きてまた』でデビュー。2018年に『龍が哭く 河井継之助』で野村胡堂文学賞受賞。『氏真、寂たり』『茶々と家康』『氷塊大久保利通』など著作多数。歴史時代小説家の会「操觚の会」(そうこのかい)立ち上げメンバーであり、会の活動として歴史の面白さや歴史小説の楽しさを伝えるため様々なイベントを開催している。